

の木の枝の伐採は可能でしょうか。

福井町長

灘地区の道路は他の地域と比べて非常に遅れているように感じます。特に蔭栗道地区と水落地区の町道については、車も対向できない区間が幾つもあります。水落地区の町道灘線については、現在も通行止めになっていますが、今まであったものが使えなくなっていますので、これは非常に緊急性が高いと考えており、早急に対応したいと思えます。町道整備においては、各部落会からの要望を必要条件とし、各部落から上がってきたものを役場で優先付けをし、計画的な執行をしていきたいと考えています。

つぎに道路境界線から出ている樹木の枝の伐採ですが、道路法により道路上の一定範囲は通行の障害になるものは置いてはならないとの定めがありますので、現在はこの旨を所有者に説明し、国、県、町が伐採している状況です。

津波避難マップの

配布について

堀内 隆弘 議員

移住者やＵターンの方への対応として、広報への記載や窓口での配布をしてはどうか。

仁田総務課長

昨年5月に全町民宅へ配布、公共的な建物については、同様に配布・掲示依頼をしています。広報への記載については、他方面の要望があり難しい面もあります。窓口では職員に相談いただければ、それぞれ対応できます。

保育の見通しは

堀内議員

夫婦共働きが増える中、より子育てしやすい環境を整えるためにも、おひさまスクール等と連携し病中病

後保育の実施を視野に入れ、従来の保育のあり方を見直しては。

久岡住民福祉課長

以前から要望もある病中病後保育ですが、看護師資格保持者の確保、研修等実施、場所の確保、財政面等からできていませんが、現在は牟岐町ファミリースポーツセンターにおいて地域の連携という形で対応しています。

モラスコむぎ

運営の状況は

堀内議員

来場数も減る中、今後の運営継続に対しての事業計画は、どのような内容・計画になっていますか。

福井町長

厳しい運営が続き、昨年も百万円近い赤字が出たこととです。今後、現在進めている地方創生戦略計画の中でモラスコむぎの運営やクラブノアの運営について、協議を進めながら検討していく必要があると考えています。

堀内議員

今後の事業計画は、どのようなものになっていますか。また、牟岐町の独断で判断できないとは思いますが、スタッフ不足解消のためにも法人・民営化を進め、雇用につなげる活動をしては。

南阿波よくばり
体験の今後は

福井町長

2016年度から、国が教育旅行の誘致に積極的にかかわることもあり、これまでも民営化に向けた検討



南阿波よくばり体験「小島の浜でのシュノーケリング体験」